

避難所運営ゲーム

HUG (ハグ) 体験会@新宿

8月29日(土)9:30~11:45(受付9:00)
戸塚地域センター 7F多目的ホール
新宿区高田馬場2-18-1 | 高田馬場駅から徒歩2分

参加費：500円
参加者：48名まで(高校生以上)
講師：麻の実助産所 土屋麻由美

託児あり
ボランティアによる・3歳以上の未就学児10名まで
お問い合わせください

申し込み：ウェブまたはメールにて
<http://hug-shinjuku.weebly.com>
sb.waseda@gmail.com

メールの場合はタイトルを「HUG申し込み」とし、本文に
①申込者の氏名、②参加者全員の氏名、③合計人数を明記してください

主催：スキルポート早稲田
後援：新宿区
問合せ：スキルポート早稲田・千野
voyage2moon@gmail.com | 080-5034-3904

震災などの大規模災害が起きたとき、住む家を失った人々が頼りにするのは避難所です。新宿区では小中学校が一次避難所として指定されており、町会や自治会が中心となってこれを運営することになっています。

実際に災害の当日、避難所では何が起ころのでしょうか。

高齢者、乳幼児のいる家族、妊婦さん、ペットはどうするのか、インフルエンザにかかっている方は？都心である新宿区では帰宅困難者も多いでしょう。また、不幸にもご家族を失ってしまった方のグリーフケアは？

次々と起きる事態に、待たなしで対応しなければならない運営者の苦労は想像に余ります。だからこそ、私たちは必ず来るであろう「その日」のために、「その日」のことを仮想体験をしておくことが必要だと考えています。

(避難所運営ゲーム)HUGは、災害対策先進県である静岡県が考案した避難所の運営を体験できるゲームです。

プレイヤーは避難所の見取り図を囲んで、読み上げられる「避難者」カードと「出来事」カードに、どうに対応するかを瞬時に判断しなければなりません。ゲームが終わった時には、おそらく多くの反省が残ることでしょう。その反省を後でプレイヤーが語り合うことがこのゲームの狙いです。

町会・自治会の方はもちろん、地域の一般のみなさんも、この機会にぜひHUGで避難所の運営を体験してみてください。